



観光客に宿根木の魅力を紹介

### 小木中学校 宿根木観光ボランティア部に 「手づくり郷土賞」

小木中学校宿根木観光ボランティア部が国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」を受賞しました。この賞は、地域の魅力や個性を創出している良好な社会資本およびそれと関わりを持つ優れた地域活動を表彰するものです。小木中学校宿根木観光ボランティア部は、「宿根木を愛する会」の指導のもと、宿根木を訪れる観光客をおもてなしの心で案内しながら、その魅力を伝えていく活動を行っています。

### 磯西 正志さん（相川海士町）が平成22年度新潟県知事表彰受賞

11月10日、相川海士町の磯西正志さんが、新潟県知事表彰を受賞されました。これは、長年にわたり相川地区の交通安全役員として、佐渡の広域な地域の交通安全活動に努められ、交通事故防止と交通安全啓蒙、啓発に尽力した功績が認められたものです。

略歴 1938年（昭和13年）、相川海士町に生まれる。元相川地区交通安全協会相川支会会長、現佐渡地区交通安全協会副会長、現新潟県交通安全協会評議員



### 98年の歴史に幕 深浦小学校閉校式

深浦小学校（小木）が平成23年3月31日をもって閉校するにあたり、2月12日に閉校式が行われました。「岬太鼓」や「小木おけさ」といった地域の文化を取り入れた特色ある教育活動など、地域の皆さんの温かなご支援に支えられ、地域とともに歩んできました。閉校式では、在校生によるお別れの言葉や校旗返納、アトラクションがあり、子どもたちの精一杯発表する姿に、保護者、卒業生、地域の方々も母校をしのび涙する姿も見られました。4月からは小木小学校と統合し、新たな歴史を刻んでいきます。



校旗返納



お別れの言葉



岬太鼓

### 復活!! 両津地区カラオケ大会

2月13日、両津文化会館で7年ぶりに「カラオケ大会」が復活しました。両津地区に居住、勤務、出身の23組24人が出場し、自慢の声を響かせました。約1,000人が会場に詰めかけ、立ち見が出るほどの盛況ぶりで、家族や友人、地域の方等の応援により会場は熱気にあふれていました。出場者も、それぞれ得意の歌を熱唱し、観客を魅了しました。出場者と観客が一体となり会場を盛り上げ、住民相互の親睦を深める大会となりました。

**各賞の受賞者** ~おめでとうございます!~

**カラオケ大賞**

堺 康一郎さん

**サドテレビ賞**

石川 由佳さん

**審査員特別賞**

柳川まつえさん

**熱演賞**

川端美乃里さん



### ジオパーク認定を目指して

2月20日、ミニシンポジウム「佐渡ジオパークとはなにか」が、金井能楽堂で開催されました。市では、ユネスコが支援する「世界ジオパーク」認定を目指し取り組んでいます。ジオパークとは、科学的・文化的に貴重な地質遺産を見所とする自然の中の公園で、その遺産を整備・保全し、教育や観光への活用を通して地域の振興・活性化を図るものです。

シンポジウムでは、佐渡ジオパーク市民講座の受講生による発表や、参加者全員で佐渡ジオパークに期待することについて討論が行われました。また、2月1日~28日には小木民俗博物館でジオパークへの関心を高めてもらう企画展「ジオパークって、なあに?~小木半島編~」も開催されました。



佐渡ジオパーク市民講座の受講生による発表